

まわす  
から  
押すへ。



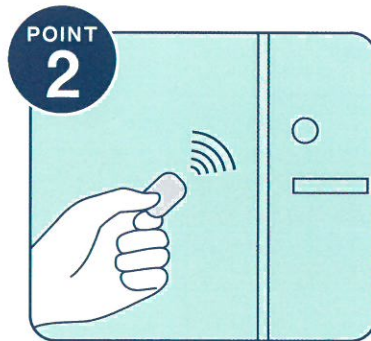
玄関キーを、スマートに。



キーレスで、スマート生活。

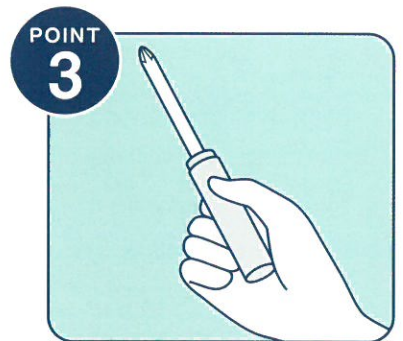


- POINT 1
- 両手がふさがっていてもボタンひとつで解除
- 暗くても鍵穴を探さず解除



POINT 2

車のキーシステムを製造しているメーカーが提供するメカニズム



- POINT 3
- 取り付けはカンタン
- 工事不要 自分で取り付け
  - 停電時も安心の電池式
  - ⊕ドライバー(2番手:#2)
  - ⊖ミニドライバー(LAタイプ取り付け時に必要)

住宅用キーレスエントリー

[easy lock 商品同梱物]

型式:1511L58

# easy lock®

日本国内専用

- 本体1個 ●キー収納リモコン1個 ●ミニリモコン1個
- 取付用付属部品 ●単三アルカリ乾電池4本(動作確認用)
- コイン型電池CR2025(リモコン2個に装着済/動作確認用)
- 取扱い説明書(保証書)・取り付け説明書

- ◎キー収納リモコンは、緊急対応の機能を有する為、世帯主もしくはそれに準ずる方がお持ちください。(キャップの脱着可能な方がお持ちください。)
- ◎ミニリモコンご使用時は、お手持ちの鍵(メカキー)を携帯してください。
- ◎ミニリモコンは単品でも販売しております。

[寸法] ミニリモコン…W37.2×H48.6×D14.8 mm [登録可能リモコン数] 8個  
 リモコン…W39.8×H77.4×D18 mm [使用温度範囲] 0 ~ 50℃  
 本体…W87×H126.9×D37.3 mm

## オプション販売「ミニリモコン」

全4種類

- ※ミニリモコンご使用時は、お手持ちの鍵(メカキー)を携帯してください。
- ※写真はイメージです。実際の商品とは多少異なる場合があります。



取り付けイメージ(室内側)

※写真はイメージです。実際の商品とは多少異なる場合があります。

ミニリモコン

キー収納リモコン

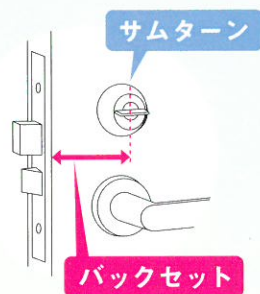
特許・意匠・商標登録出願済

check 1

## 取り付けてある錠前の動作と状態をチェック

- 玄関ドアは手前または奥に開くタイプですか? (引き戸には取り付けできません。)
- 玄関ドア内側のサムターンは正常に作動しますか?
- サムターンの回転角度は90度ですか?
- サムターン中心から扉端末までのスペースはありますか?  
(バックセット64mm以上であればOK! 64mm未満の場合は取り付けできません。)

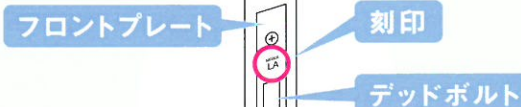
※店頭の「取り付け確認カード」で確認してください。◎上記で問題がある場合、取り付けできない場合があります。



check 2

## 錠前のタイプをチェック

錠前の形式はフロントプレートの刻印から確認してください。  
 ※刻印タイプの後に数字等が記載されていても取り付けできます。



※デッドボルトの位置が極端に左右どちらかに片寄っている扉には、取り付けできない場合があります。

取り付け可能タイプ一覧表

メーカー: MIWA	
LAタイプ 対応扉厚 33~40mm	LA/LAF/LAG/LAMA/LASP/LV/PA/PASP/WLA/13LA/LVF/DVF/DA2F/DAF/DA/DV
LSPタイプ 対応扉厚 33~42mm	LE/LSP/SWLSP/FE/FESP/TE/TESP/QDD(TOSTEM)/QDK668/QDC/QDB851
2ロック (サムターンが2個ついているタイプ)	LE+TE/TE+TE/QDC+QDC(TOSTEM)/QDD+QDC(TOSTEM)/LE+TESP/LESP+TE/LESP+TESP/TE+TE
メーカー: GOAL	
TXタイプ 対応扉厚 36~40mm	SK/TGP(QDA342)/TXK(QDD866)

取り付け可能タイプについては、随時ホームページに掲載いたします。記載されていないタイプについては、サムターンの形状をご確認後お取り付けください。

※記載されている取り付け可能タイプでも、対応扉厚以外は取り付けできません。また、台座の飾りつけ(エスカッション・エスカチオンなど)がある場合も取り付けできません。

※集合住宅において、サムターン側からの取付ビスが特殊ビスの場合があります。詳しくはお客様相談室、またはWEBサイトにてご確認ください。

ホンダロックホームページ

<http://www.hondalock-easylock.jp>

(モバイル版)QRコード



## 取りつけも、スマートに。

工事不要自分で取付

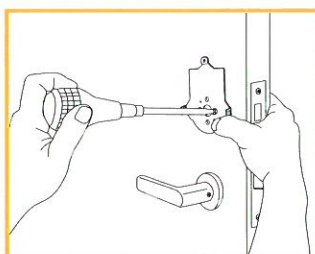
ドライバーで取付

※扉を開けた状態で取り付け作業を行ってください。

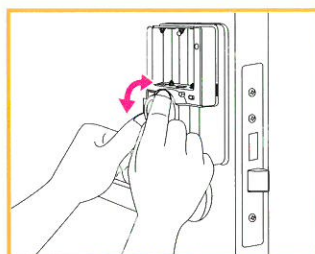
■ 取り付け事例(LSPタイプ)



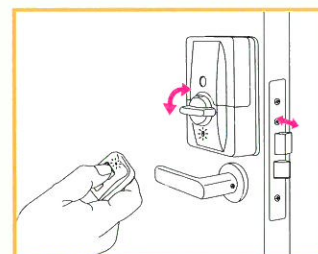
1 サムターンを取り外します。  
(シリンダーが落下しないよう注意)



2 ブラケットを固定用ビスで締めつけてください。



3 本体を取り付け、デッドボルトの動作確認を行ってください。



4 電池を入れ、きちんと作動するか最終確認してください。